

# 学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう

## ＜学習内容＞

◆「漢字の成り立ち」（教科書 34～35 ページ）に取り組みます。

- (1) 教科書を読んで、4つの漢字の成り立ち（①象形文字・②指事文字・③会意文字・④形声文字）について、ノートや取組シートに書き写しましょう。

- ①( 目に見える物の形 )を、具体的にえがいたもの。  
 ②目に見えない事がらを、( 印 )や( 記号 )を使って表したもの。  
 ③漢字の( 意味 )を組み合わせたもの。  
 ④( 音 )を表す部分と、( 意味 )を表す部分を組み合わせたもの。

- (2) 35 ページの㊦と㊧を考えて、ノートや取組シートに書きましょう。

自宅に漢字辞典があれば、確かめてみましょう。

※漢字辞典が自宅にない時は、予想を書きおき、学校が始まった  
ら、学校の漢字辞典で確認してみましょう。

- ① 自分でノートや取組シートにまとめてもよし！下に書き込んでもよし！

例

際 絵 板 週 銅 河

|                        |                  |                         |                  |                        |                  |                         |                  |                         |                  |                         |                  |
|------------------------|------------------|-------------------------|------------------|------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|
| 意味<br>(<br>𠂔<br>山<br>) | 音<br>(<br>祭<br>) | 意味<br>(<br>糸<br>いと<br>) | 音<br>(<br>会<br>) | 意味<br>(<br>木<br>き<br>) | 音<br>(<br>反<br>) | 意味<br>(<br>之<br>行く<br>) | 音<br>(<br>周<br>) | 意味<br>(<br>金<br>金属<br>) | 音<br>(<br>同<br>) | 意味<br>(<br>氵<br>みず<br>) | 音<br>(<br>可<br>) |
|------------------------|------------------|-------------------------|------------------|------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|-------------------------|------------------|

- ①それぞれの漢字に赤線を引いて、2つに分けよう。  
 ②音を表す部分と意味を表す部分はどこか予想しよう。  
 その漢字を読むと、音が分かるかも…？  
 ③漢字辞典があれば、調べてみよう。合っていたかな？

清

明

末

犬



形声

文字

会意

文字

指事

文字

象形

文字



分類する時のヒント

- ①象形文字は、形を漢字に表している！
- ②指事文字は、記号を漢字に表している！
- ③会意文字は、漢字を分解するといくつかの漢字が現れる！
- ④形声文字は、同じ音の漢字がかくれている！

漢字学習は、以前配付した「五年生で学習する漢字」のプリントを使って練習しましょう。(略まで)  
先に進める人は、漢字練習帳や取組シートに新出漢字を練習しましょう。

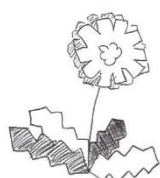
◆「季節の言葉 1 春の空」(教科書 36～37 ページ)に取り組みます。

- (1) 自分は「春」のどんなところが好きかを考え、ノートや取組シートに書きましょう。

- ・春はあたたかくて過ごしやすいところが好きだなあ…。
- ・春は美しい桜が見られるから好きだなあ…。 など

- (2) 36 ページの「<sup>まくらのそうし</sup>枕草子」の<sup>こぶん</sup>古文を3回音読し、言葉の<sup>ひび</sup>響きやリズムを味わいましょう。P36の<sup>げんだいごやく</sup>現代語訳と古文と読み比べて、表現された季節感を味わいましょう。

- (3) 37 ページの春に関わる言葉や俳句を読みましょう。



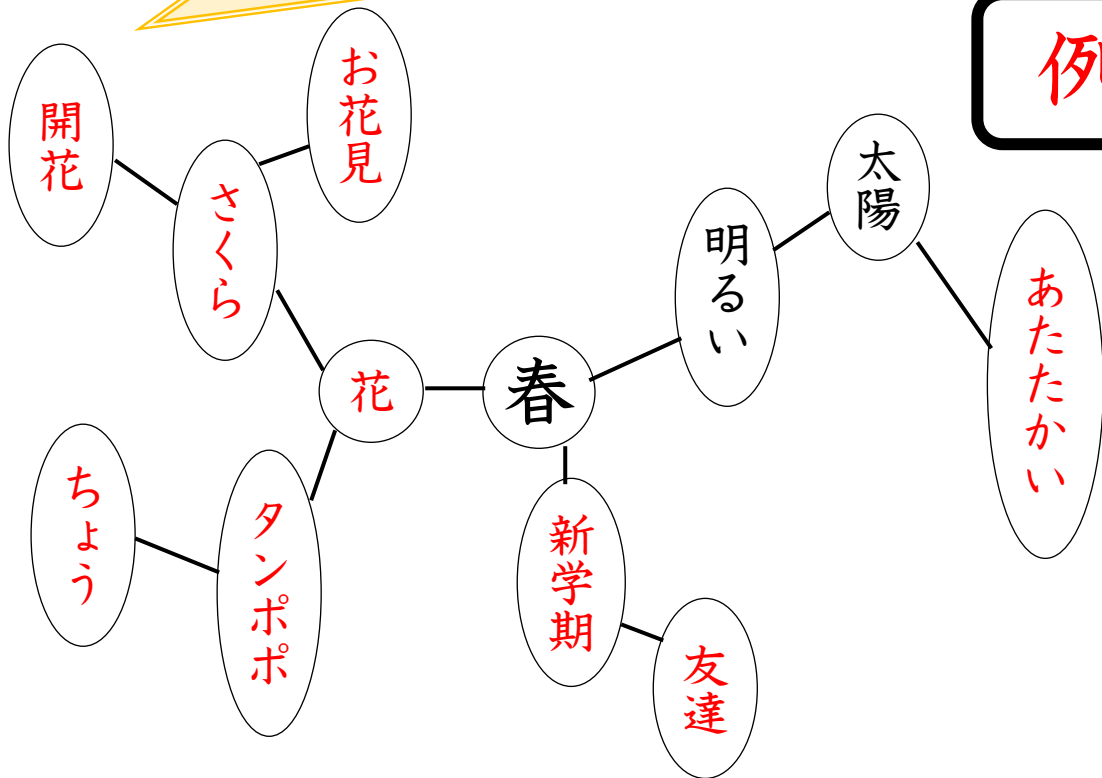
読んでみて、春の季節感を味わえたかな？  
次は、自分で書いて味わおう！

- (4) 自分が春らしいと感じるものや様子を「枕草子」の形式「春は、○○」をまねして現代語の文章に表し、ノートや取組シートに書いてみましょう。

(例)  
春は、風。  
まどから入る、  
のどかな風に吹かれ  
て、ねむるのは心地  
よい。  
桜の花が、風に吹か  
れるのを見るのも美  
しい。

マインドマップを使って、春について連想してみよう。

例



春は、

タンポポ

。

春のあたたかさを表すように  
黄色いタンポポが風にふかれて  
ゆらゆらとゆれているの

が  
(  
よい  
)。

そのタンポポにさそわれて、  
ひらひらとまうちょうのおどり

も  
(  
あいらしい  
)。

教科書や学習課題の例文にならって完成させよう。

# 社会科 解答

- (1) (教科書 22～23 ページ) 岐阜県海津市が囲まれている 3 つの川の名前を書き、地図帳に印をつけよう。



この解答は、地図帳の 54 ページですが、ほかのページにも同じ川がのっていますので、そこに印をつけていても O.K です。

- (2) (教科書 26～27 ページ) 堤防に囲まれた、このあたりの土地は輪中とよばれています。輪中に住む人々は、どのようなことに悩まされてきたのでしょうか。また、それはなぜでしょう。

「どのようなこと」の解答↓

(解答例)

- ・台風や大雨がくることで、輪中の内側に大量の水がたまり、農作物に被害が出てしまうことに悩まされてきた。

「なぜでしょう」の解答↓

(解答例)

- ・海津市は、木曽川、長良川、揖斐川といった大きな川にはさまれた土地で、海面よりも低い土地なので。

(3) (教科書 28～31 ページ) 輪中に住む人々は、豊かな水をどのようにして農業や生活に生かしているのか調べ、下の( )に言葉を入れ、文章にして書きましょう。

〈農業〉○ (排水機場) ができ、水はけがよくなった。

○ (揚水機場) と (パイプライン) ができ、必要な時に必要な量の水が使えるようになった。

〈生活〉○河川じきの自然を生かした施設で (レクリエーション) を楽しむ人々が大勢見られる。

○川魚を使った (料理) や (観光) にも力を入れている。

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容>

◆体積（教科書 23 ページ～）

大きな体積はどう表すといいのかな？

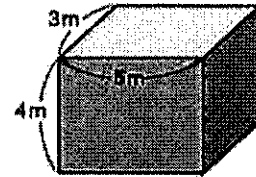
(1) 右の直方体の体積を求めよう。

※この直方体の大きさのイメージはできるかな？教室の大きさと比べると、どちらが大きいかな？

※この直方体には、 $1\text{ m}^3$ の立方体がいくつ入るかな？

式  $3 \times 5 \times 4 = 60$  答え  $60\text{ m}^3$

この直方体の体積は？



辺の長さが「m」で表されている  
大きな体積の表し方を考えよう。

(2)  $1\text{ m}^3$ は何 $\text{cm}^3$ か考えよう。

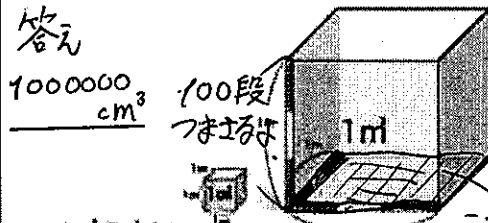
※ $1\text{ m}^3$ の立方体の中に、 $1\text{ cm}^3$ の立方体はいくつ入るかな。

※1辺が1 mの立方体の1辺を□  
cmになおして考えてみよう。

$1\text{ m} = 100\text{ cm}$

$100_{\text{cm}} \times 100_{\text{cm}} \times 100_{\text{cm}} = 1000000$   
たて 横 高さ

$1\text{ m}^3$ は何 $\text{cm}^3$ でしょう？



1 mの中に  
 $1\text{ cm}$ の立方体はいくつ入るのかな？  
ここには  
 $1000$ 個の  
 $1\text{ cm}^3$ があるよ

(3) うでやひも、家の中にある色々なものなどを使って、 $1\text{ m}^3$ の大きさを  
感じてみよう。

※うでやひもなどで $1\text{ m}^3$ の大きさをイメージしよう。

※ $1\text{ m}^3$ をイメージして感じたことをノートに書こう。

(4) 同じ大きさの体積を、 $60\text{ m}^3$ と表したときと、 $60000000\text{ cm}^3$ と表したとき  
に感じる違いをノートに書いてみよう。

同じ大きさも表しているのに 数の大小で感じ方がちがってくるね

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆ 体積（教科書 23 ページ～）

- ・1辺の長さの単位が「m」になっても、体積を求めるだけならば、あまり難しくはありませんが、 $1\text{ m}^3$ という大きさをイメージすることはなかなかできません。
- ・教科書 P24 を参考に、この学習をした後、子どもの部屋や、物置、お風呂などを計測し、体積や容積を計算で求めてみることで、体積や容積の大きさを実感することができます。

## 【理科】

### <学習内容>

◆「植物の発芽と成長」（教科書 20～21 ページ）を見て、インゲンマメの育て方について考えましょう。

①ふくろの中から出した種子が、芽を出すためには、どのようにするとよいか、取組シートやノートに書きましょう。

※芽を出すためには、何が必要かな。

②種子が芽を出した後、大きく成長するには何が必要か考えて、取組シートやノートに書きましょう。

※これまでの植物を育てたことを思い出そう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、これまでの植物を育てた経験から、種子が芽を出すために必要なことや成長するために必要なことを考えることを大切にしています。
- ・「種をどこにまいたかな」「種をまいた後、何をしたかな」「植物をどこにおいて育てたかな」など、植物を育てた経験を思い出すよう声をかけてあげてください。

### 「植物の発芽と成長①」（5/11～5/15、教科書20～21ページ）

今回の学習課題では、インゲンマメが芽を出す（発芽する）ために、

「①絶対に必要なもの」と「②大きく成長するために必要なもの」とは？でしたね。

「水、日光、ひりょう、土、温度、空気、愛情」な

どなど、このあたりからそれぞれ選んだのではないのでしょうか？

先生としては「愛情」が一番だと思いますが（笑）、真実はどうなのでしょう？答えは来週からの学習課題でハッキリさせていきましょう！

#### 参考

※各教科書会社HPには、臨時休業中の学習に役立つ内容が掲載されており、札幌市公式HP「臨時休業中の学習課題」内の「役立つリンク集」で紹介しています。各教科の学習を進める際に、お役立てください。

